

保護者の皆様

令和5年10月6日

川崎市立下小田中小学校
校長 八幡 博子

令和5年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月12日（水）に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日（火）に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。

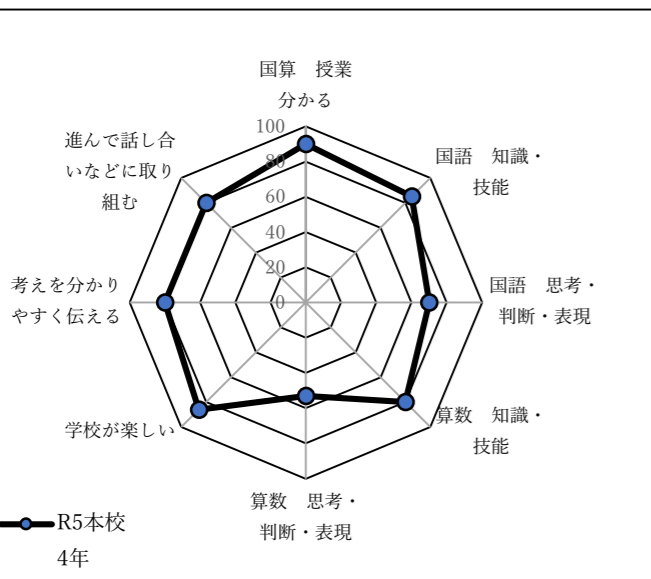
学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）

《共に学び、明日が楽しみになる学校》

- ・根・・・自主・自立
- ・智・・・質の高い学び
- ・和・・・共生・協働

命を大切にし力を合わせて取り組む子
自ら考え主体的に学ぶ子
互いを認め合い思いやる子

令和5年度 川崎市学習状況調査 4年生

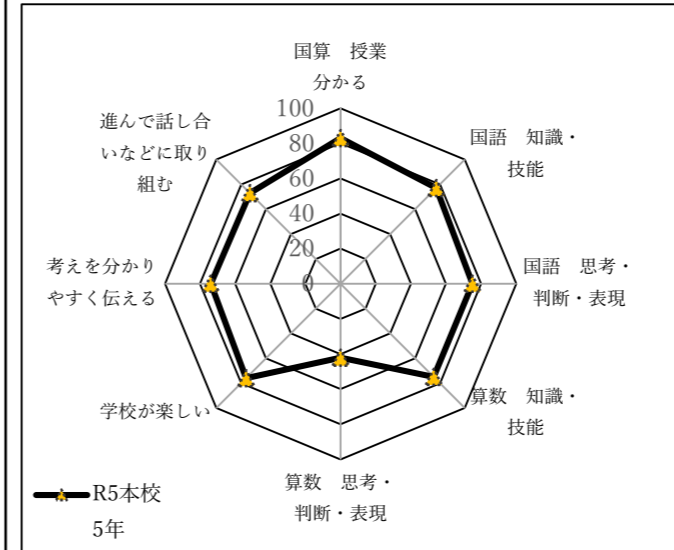


・「国算 分かる」は90ポイントでした。本校では「自分の考えをもち 伝え合う子」をテーマに校内研究を進めています。課題に対して見通しをもち主体的に取り組む。自分の考えを伝え合うことでよりよく学んでいく。振り返りをする事で自身の成長を実感していく。こうした積み重ねが、高いポイントにつながったと考えます。

・「算数 思考・判断・表現」は、53ポイントと市平均を上回ったものの他の項目より低い結果となりました。個人差があることが結果に表れています。より個々の様子の把握に努め、授業の進め方の改善に生かしていきます。また、生活における算数の有用性を実感できる授業を目指します。次年度は5ポイントアップを目指します。

・「進んで話し合いなどに取り組む」は80ポイントでした。自分達の学習や生活をよくするために話し合うことは、各自の今後にとっても重要なことですので、引き続き多くの機会を設定するようにします。

令和5年度 川崎市学習状況調査 5年生

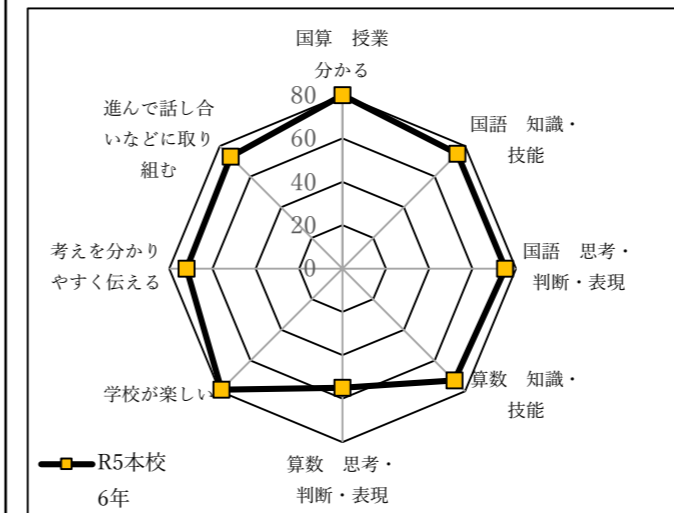


・「国語 知識・技能」、「国語 思考・判断・表現」、「算数 知識・技能」は全て75ポイント以上と高い数値でした。これは、前述した校内研究等、日々の授業の積み重ねの成果と考えます。

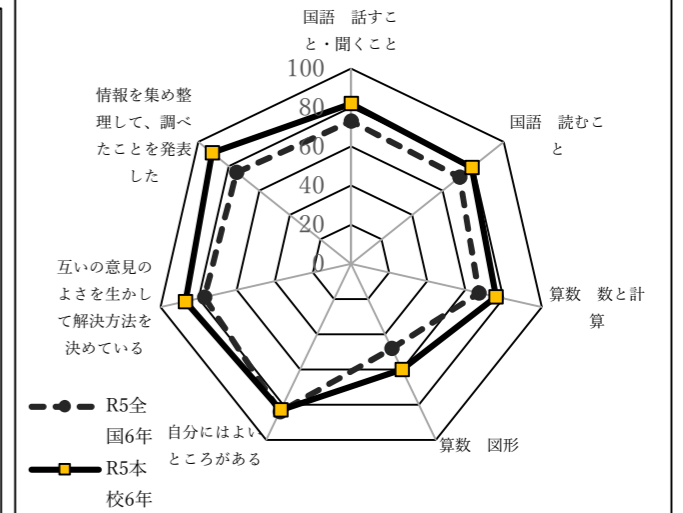
・「算数 思考・判断・表現」は、42ポイントと市平均を上回ったものの他の項目より低い結果となりました。個人差があることが結果に表れています。より個々の様子の把握に努め、授業の進め方の改善に生かしていきます。また、生活における算数の有用性を実感できる授業を目指します。次年度は5ポイントアップを目指します。

・「考えを分かりやすく伝える」は、74ポイントと高い数値でした。この項目は学習指導要領でも目指されている力であり、本校ではどの学習においても考えを伝え合う機会を多く設けてきた結果と考えます。継続していきます。

令和5年度 川崎市学習状況調査 6年生



全国学力・学習状況調査 6年生



・「国算 分かる」は80ポイントでした。「国語 知識・技能」、「国語 思考・判断・表現」は75ポイント、「算数 知識・技能」は73ポイントと高い数値でした。「算数 思考・判断・表現」を加えたこれら全ての項目は、全国調査においても全国平均を上回っており、これまでの学習の積み重ねの成果が表れています。

・全国調査「国語 話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと」は、全て全国平均を上回っています。前述した校内研究等では、考えを伝えることを積み重ねてきました。今後は考えを書くことなどにも力を入れていきます。成果と課題を振り返り、よりよい学習へとつなげていきたいと考えます。

・本校が大切にしている伝え合う活動の成果は、「考えを分かりやすく伝える」（72ポイント）、「互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている」（87ポイント）の項目に表れています。高い数値から、成果を子ども達の実感していることが分かります。これからも日々の授業、委員会活動、実行委員等、様々な場面で伝え合うよさや、自分達の成長を実感できるよう努めていきます。